

# 佐波川水系流域治水プロジェクト(案)

第3回 佐波川流域治水協議会  
令和3年2月

# 佐波川水系流域治水プロジェクト【位置図】（案）

～幸せますのまちの母なる川と共存、命を守る流域治水対策の推進～

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、佐波川水系においても流域全体で事前防災対策を進めることとし、以下の取り組みを実施していく。国管理区間の下流区間においては、堤防が決壊し、流域で甚大な被害が発生した戦後最大の昭和26年7月洪水と同規模の洪水を安全に流下させ、流域における浸水被害の軽減を図る。

## 凡例

- 浸水想定範囲(昭和26年7月洪水と同規模想定)
- 大臣管理区間
- 国、県、市河川等整備
- 森林整備・保全(国有林、市有林、私有林)
- 市庁舎等建替・移転
- 防府市公共下水道事業計画区域(雨水)

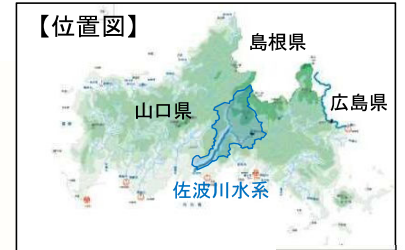
## ■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・防災拠点や医療拠点を繋ぐ道路ネットワークの整備
- ・災害復旧拠点となる徳地総合支所の建替
- ・土のう等の備蓄資材の配備
- ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域を掲載したハザードマップの配布及び住民説明会の実施
- ・タイムラインに基づく情報伝達訓練の実施

## ■被害対象を減少させるための対策

- ・立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域へ居住誘導
- ・災害リスクの低い場所での支所等整備

## 【位置図】



## ■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河道掘削、堤防整備、支川処理、橋梁架替 固定堰の改築、防潮堤 等
- ・砂防堰堤の整備
- ・下水道等の排水施設の整備
- ・準用河川及び普通河川の浚渫
- ・農業水利施設の整備、水田貯留機能の向上
- ・中関地区周辺の排水施設・排水機場の整備
- ・雨水流出抑制施設設置補助制度の利用促進
- ・既存ダムにおける事前放流等の実施、体制構築(国、山口県)
- ・治山事業の推進及び森林の整備・保全(山口森林管理事務所、森林整備センター、山口市、周南市)



災害復旧拠点となる山口市  
新徳地総合支所イメージ図

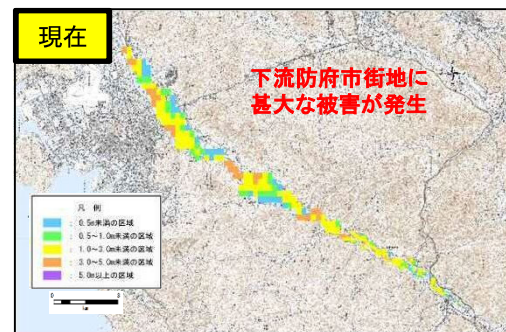
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

# 佐波川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ・効果】（案）

～幸せますのまちの母なる川と共存、命を守る流域治水対策の推進～

- 佐波川では、上下流本支川の流域全体を俯瞰的にとらえ、流域に関連する機関が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
  - 【短期】下流区間（防府市街地）の浸水被害を解消するため河道掘削や支川処理の整備を実施。
  - 【中期・中長期】佐波川の上流区間の家屋浸水被害を防ぐため河道掘削、堤防整備、固定堰の改築等を実施し、流域全体の安全度向上を図る。
- あわせて、逃げ遅れゼロを目指した、立地適正化計画に基づく水害リスクの低い地域への居住誘導やハザードマップ改訂周知・関係機関との実践的な訓練などソフト対策を継続的に実施するとともに、水害リスクを考慮した防災拠点等の整備を実施する。

区分	対策内容	事業主体	対策工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	下流区間の防府市街地を守る河道掘削、支川処理	山口河川国道事務所	防府市佐野～小野地区	防府市街地の浸水被害解消	
	上流区間の家屋浸水を防ぐ河道掘削、堤防整備、固定堰の改築	山口河川国道事務所	山口市岸見～徳地地区	上流区間の家屋浸水被害解消	気候変動を踏まえた更なる対策の推進
	横曽根川下流区間等の防潮堤整備、橋梁架替、河道掘削	山口県	県道横曽根橋付近の整備	防潮堤整備、河道掘削、橋梁架替	
	砂防堰堤の整備	山口県	砂防堰堤の整備	砂防堰堤の整備の推進	
	雨水流出抑制施設設置補助制度の利用促進	山口市	継続的な制度の利用促進		
	下水道等の排水施設の整備	防府市	団平川排水区の整備	清水川排水区等の整備	
	準用河川及び普通河川の浚渫	防府市	緊急浚渫推進事業の活用 (片山川・標原川・三谷川等)	継続的な浚渫の推進	
	治山事業の推進	山口森林管理事務所	山口森林計画区	次期計画策定	次期計画
	森林の整備・保全	山口森林管理事務所 森林整備センター 山口市・周南市	山口森林計画区	次期計画策定	次期計画
			山口市徳地地区・周南市巢山地区		
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域への居住誘導	防府市	立地適正化計画の策定（R3）	ハザード情報の共有 → 土地利用誘導等	
	災害リスクの低い場所での支所等整備	周南市（地元との連携により）	周南市和田地区	洪水・浸水に対応出来る支所・市民センターの整備	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災拠点や医療拠点を繋ぐ道路ネットワークの整備	山口県・防府市	防災広場・道路・農道の整備等		
	災害復旧拠点となる徳地総合支所の建替	山口市	徳地総合支所建替		



※直轄管理区間において、昭和26年7月洪水(下流区間)・昭和47年7月洪水(上流区間)と同規模の洪水が発生した場合に、氾濫ブロックで被害最大となる1箇所を破壊させた場合の氾濫想定範囲

## 佐波川水害タイムライン担当者会議

【令和3年度出水期対応に備えた担当者会議を開催】

## 会議の概要

1. 挨拶  
2. 議事

- (1) 令和2年度におけるタイムラインの運用概要
- (2) タイムラインの更新について
- (3) 読み合せ訓練
- (4) 佐波川水害タイムライン情報統合ポータルサイト（試行版）の操作訓練

## 3. 今後の予定

## 会議の内容

## (1) 令和2年度におけるタイムラインの運用概要

- 令和2年度の佐波川水害タイムラインの発動状況や、出水の概要を共有しました。

## (2) タイムラインの更新について

- 今年度の出水期後に実施したアンケート調査や、事務局に寄せられた意見に基づき、佐波川水害タイムラインの更新内容を共有しました。

## (3) 読み合せ訓練

- 次年度以降、佐波川水害タイムラインの確実な運用、各機関からの情報を共有し、多機関連携により水害対応が行われるように読み合せ訓練を実施しました。
- 訓練では、各機関の役割を確認するとともに、WEB会議の手挙げ機能による情報を伝達する機関、受信する機関の確認、発出される情報伝達様式、情報公開となるホームページの共有等を行いました。

日 時：令和3年3月4日（木）  
10：00～11：30  
場 所：WEB会議（Teams）

## 参加機関(20機関、35名) ※

下関地方気象台	西日本高速道路(株)
山口県	西日本旅客鉄道(株)
山口市	防長交通(株)
防府市	日本放送協会山口放送局
防府警察署	テレビ山口(株)
山口警察署	山口朝日放送(株)
中国電力(株)山口ネットワークセンター	山口ケーブルテレビジョン(株)
西日本電信電話(株)	KRY山口放送
山口合同ガス(株)	(株)エフエム山口
山口LPガス協会	山口河川国道事務所

※23機関中20機関が参加

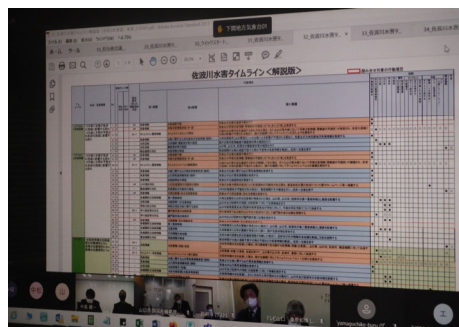
欠席した機関には個別対応（訪問又は書面）



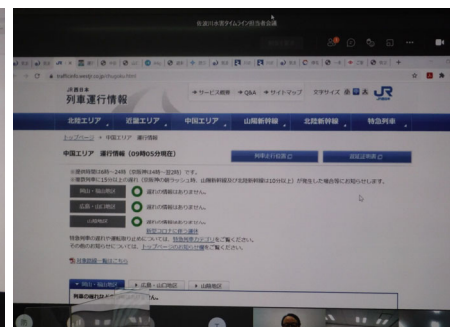
WEB会議（Teams）の様子



行動項目の確認を行う参加機関



WEB会議を使った情報受発信の確認



ホームページの共有

## (4) 佐波川水害タイムライン情報統合ポータルサイト（試行版）操作訓練

- 出水時に収集活用する様々な情報（気象情報、河川情報等）を一元的に監視できるポータルサイト(試行版)を構築しました。

- 訓練参加者には、ポータルサイト(試行版)にアクセスして頂き、操作方法や表示される情報等について確認を行いました。

- ポータルサイト(試行版)は、本訓練と意見集約期間の限定となりますが、参加機関の意見を踏まえて改良を加え、本運用に向けて検討していきます。



ポータルサイト（試行版）の画面



操作訓練の様子

## 【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局  
山口河川国道事務所 河川管理課  
〒747-8585 防府市国衛1-10-20 TEL 0835-22-1890



# 一人ひとりの避難計画づくりのためのリーダー養成講座

## 【マイ・タイムライン検討ツール「逃げキッド」を用いた講習会を開催】

- 佐波川水系大規模氾濫に関する取組みの一つとして、**マイ・タイムライン**の取組の普及・促進を図るための**指導員養成**を目的とした講習会を開催しました。
- 減災対策協議会メンバーのうち、山口市、防府市、周南市、山口県の防災担当者にお集まりいただき、**洪水ハザードマップ**を見ながら**実際にマイ・タイムラインを作成**いただきました。

### マイ・タイムライン講習会の実施内容

#### 第1部 座学：マイ・タイムラインの紹介

- ・マイ・タイムラインのいろは
- ・全国、中国地方におけるマイ・タイムラインの事例紹介等

#### 第2部 マイ・タイムラインの作成

##### ①座学

- ・マイ・タイムライン作成の前提となる浸水想定区域図、ハザードマップ、防災気象情報について

##### ②ワーキング

- ・逃げキッド（佐波川版）を用いたマイ・タイムラインの作成
- Step 1：マイ・タイムラインの必要性を学ぶ
- Step 2：地域・自宅の災害リスクを学ぶ
- Step 3：台風発生から避難までの行動を学ぶ
- Step 4：マイ・タイムラインを作成する

##### ③意見交換

- ・マイ・タイムラインを作成してみた感想や、取組の普及・促進に向けて



マイ・タイムライン講習会の実施風景



第1部：マイ・タイムラインの紹介



第2部：ハザードマップを見ながらマイ・タイムラインを作成する参加者



マイ・タイムライン検討ツール“逃げキッド”

### 参加者による意見交換

- 山口市）**・マイ・タイムラインは、避難の必要性を考える意味で良い取組である。  
・自宅避難や縁故避難など、いくつかの避難手段ごとに作成すると更に良いと考える。
- 防府市）**・実際に手を動かして作成するのはとても良い取組である。ただ市だけで作成するのは大変。  
・水位情報と警戒レベルを関連させることで、避難のタイミングが分かりやすくなったと感じた。
- 周南市）**・ハザードマップを見ながら作成することで、自分たちの住んでいる地域について再確認できた点が多く、防災意識がさらに向上するように感じた。市の方でも前向きに進めていきたい。
- 山口県）**・マイ・タイムラインを作成する上で必要なハザードマップの基となる浸水想定区域図の作成を進め、他の市町にもこの取組みを展開していけるように努めていく。

**本協議会は、水防災意識社会の再構築に向けて取組みを一層推進していきます。**

#### ◆開催概要

日時：令和2年11月17日（木）10：00～12：00  
場所：山口河川国道事務所 会議室  
参加者：6機関から17名が出席

#### 【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局  
山口河川国道事務所 河川管理課  
〒747-8585 防府市国衛1-10-20 TEL 0835-22-1890



# 防府市立牟礼小学校 出前講座

【 ～佐波川版逃げキッドを用いた一人ひとりの避難計画づくり～ 】

- 防府市立牟礼小学校の小学6年生68名の防災学習の一環として、佐波川版“逃げキッド”を用いた出前講座を実施し、児童一人ひとりのマイ・タイムラインを作成しました。
- 洪水ハザードマップから自宅の水害リスクを調べ、避難行動を行うまでにすべき準備や実施のタイミングを考えました。また、様々な防災情報の内容や取得方法も学んだことで、災害時の適切な避難行動に繋がると考えています。



出前講座の様子

## マイ・タイムライン完成までの道のり

### 12月15日(火) 事前説明

- ・マイ・タイムラインの概要把握
- ・洪水ハザードマップ等の確認
- ・自宅の水害リスクや家庭の状況、避難先の確認

### 12月17日(木) 出前講座

- ・降雨発生から避難行動までの一連の流れを把握
- ・行政から発信される防災情報の学習
- ・マイ・タイムラインの作成



マイ・タイムライン検討ツール  
“逃げキッド”



児童が作成した  
マイ・タイムライン



防災情報を説明する  
防府市危機管理課



マイ・タイムラインを作成する  
防府市立牟礼小学校の児童たち



マイ・タイムライン作成後に  
記念撮影をする児童たち



出前講座後にインタビュー  
を受ける児童

**児童：**万が一に備えて避難ができるようになるので、とてもいいことだと思った！

**山口河川国道事務所：**  
情報を素早く手に入れて避難に結びつける賢い避難の仕方を家でも考えてほしい！



出前講座後にインタビュー  
を受ける光井河川管理課長

#### ◆開催概要

日時：令和2年12月17日(木) 8:40~10:10  
場所：防府市立牟礼小学校  
参加者：牟礼小学校小学生6年生1組、2組 合計68名

#### 【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局  
山口河川国道事務所 河川管理課  
〒747-8585 防府市国衛1-10-20 TEL 0835-22-1890



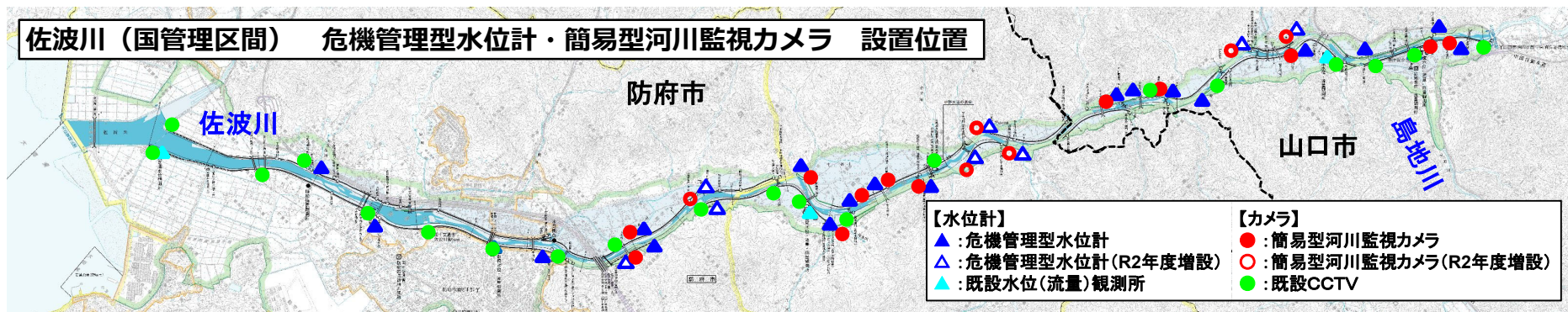
# 危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラ

## 【危機管理型水位計】

- ・ ウェブサイトで地先の水位を公開することで、住民に危機感を伝え、避難行動を促す。
- ・ 洪水時には氾濫リスクが高い箇所には平成30年度から設置し、令和2年度末時点で **26基** を整備。

## 【簡易型河川監視カメラ】

- ・ ウェブサイトで地先のカメラ画像を公開することで、住民に危機感を伝え、避難行動を促す。
- ・ 洪水時には氾濫リスクが高い箇所には令和元年度から設置し、令和2年度末時点で **18基** を整備。



危機管理型水位計

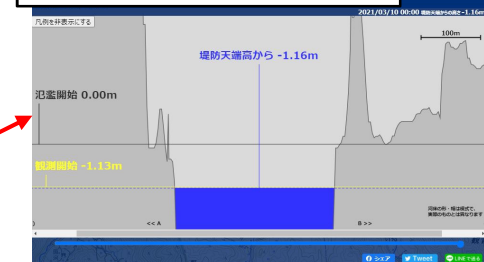


簡易型河川監視カメラ

川の水位情報ウェブサイト  
<https://k.river.go.jp>



## 危機管理型水位計 (横断面図)



## 簡易型河川監視カメラ画像



令和3年2月16日  
情報基盤部

## 気象庁ホームページのリニューアルについて

～地域に発表されている防災気象情報が見やすくなります～

気象庁ホームページを2月24日13時よりリニューアルします。様々な防災気象情報が一つのページで見やすく確認できるようになるほか、スマートフォンでも見やすくなります。

気象庁ホームページでは、防災気象情報をはじめとした各種気象情報・データを提供しており、これまでも国民の皆様にご利用いただいているところです。しかし、情報ごとにページが分かれており、例えば、警報・注意報の発表状況と大雨による土砂災害等の危険度を確認するためには、複数のページを個別に閲覧する必要がある等の課題がありました。こうした課題へ対応するため、2月24日13時（※）より、気象庁ホームページをリニューアルします。

※13時からしばらくの間、古いコンテンツが表示される場合があります。

防災情報のページについては、以下のような改善をはかります。

- 指定した区市町村に発表されている防災気象情報を、大雨や大雪、地震・火山といった分野ごとに、一つのページで閲覧できるようになります。
- 防災担当者等が利用目的に応じて素早く必要な情報を閲覧できるよう、利用者側で一つのページに表示する情報を選択する機能を付加します。
- 主要なコンテンツはスマートフォンでの表示に適したものになります。

あわせて、トップページも情報をカテゴリに分けるなど見やすくします。また、全国の気象台が運用するページもリニューアルし、地域に根差した情報発信に更に力を入れていきます。

なお、リニューアル以降、現在のページにアクセスした場合には、新しいページに転送されますので、気象庁ホームページへのリンクについては、リニューアル後に適宜修正いただくようお願いいたします。

問合せ先：情報基盤部 情報政策課 和田・高橋  
電話 03-6758-3900（内線 3117・3119） FAX 03-3584-8625



# ■次期気象庁HP トップページ

- 表示の見やすさ、操作しやすさを重視（スマートフォン表示にも対応）
- トップページの分かりやすい場所から ワンクリックで、地域の防災情報ページに遷移

## スマートフォン表示



地域の防災情報のページへのリンク  
(次ページ参照)

## PC表示



全国の気象台のページもリニューアル。  
 ・広報イベントや講演会  
 ・地域の災害に関する情報 など  
 地域に根差した情報発信に力を入れていきます。



# 次期気象庁HP 地域の防災情報のページ

- 当該地域に発表中の防災情報が一目で分かるようにアイコン表示するとともに、様々な情報を1ページにまとめて表示（要素は利用者独自のカスタマイズも可能）
- デフォルト（今注目の防災情報）では、当該地域に重要な情報をページ上段に表示
- 防災担当者等にご活用いただけるコンテンツ（气象台からのコメント、3・24時間解析雨量・降水短時間予報（今後の雨）など）を新たに掲載

## PC表示

## スマートフォン表示

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

【同時記者発表】

北海道開発局、東北／関東／北陸／中部／  
近畿／中国／四国／九州地方整備局

令和3年3月10日  
水管理・国土保全局 河川計画課

## 3月23日、「川の防災情報」ウェブサイトを更新！ ～洪水の危険度を的確に伝え、主体的な避難を促進～

全国の川の水位や洪水予警報、レーダ雨量、河川カメラ画像などをリアルタイムで提供している「川の防災情報」ウェブサイトを、3月23日（火）に全面リニューアルし、大雨時に必要となる川の情報をより分かりやすく、見つけやすく提供します。

「川の防災情報」は、大雨などの際に、雨や川の水位の状況などを、インターネットを通じてリアルタイムに配信し、避難判断等に必要な情報を入手できるウェブサイトです。この度、より受け手に伝わる河川情報の提供を目指し、サイト構成や提供コンテンツを抜本的に見直し、全面リニューアルを行うこととしました。

### 主な改良点（詳細は別紙参照）

- 身近な地点の情報に簡単にアクセス
- 地図を操作して調べたい情報を検索
- 全国の洪水の危険度を一目で確認

### ※リニューアルに伴う注意事項

「川の防災情報」のリニューアルにあたり、各コンテンツページのURLが変更となります（トップページ：<https://www.river.go.jp>は変更ありません）。ウェブコンテンツなどにおいて現在の「川の防災情報」の各コンテンツをリンクしている場合は、**リニューアル後にリンク先URLの変更が必要となりますので、あらかじめ新URLをテストページにてご確認いただき、リニューアル後（3月23日 0時以降）にリンク先の変更をお願いします**（新URLはテストページのURLから“test2-”を除いたものになります）。

テストページURL <https://test2-www.river.go.jp>  
（画面構成は一部変更となる場合があります）

なお、携帯版「川の防災情報」（<http://i.river.go.jp/>）については、昨今の利用状況を踏まえ、リニューアルと併せてサービスを終了させていただきます。

【問い合わせ先】水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室

企画専門官 大坪 祐紀（内線：35392）

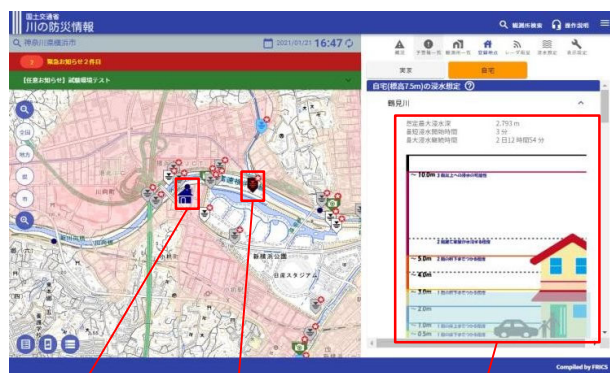
地球温暖化分析係長 濱田 悠貴（内線：35396）

代表：03(5253)8111 直通：03(5253)8446 FAX：03(5253)1602

# 「川の防災情報」ウェブサイトをリニューアル！

全国の川の水位や洪水予警報、レーダ雨量、河川カメラ画像などをリアルタイムで提供している「川の防災情報」ウェブサイトを、3月23日(火)に全面リニューアルし、大雨時に必要となる川の情報をより分かりやすく、見つけやすく提供します。

## 身近な地点の情報に簡単にアクセス



地点を登録

近隣の観測所を登録

登録地点の浸水想定を表示

自宅や職場などの場所(最大3箇所)や確認が必要な観測所などを登録し、トップ画面や地図画面などをカスタマイズして、必要な情報を速やかに確認できるようになります。

## 地図を操作して調べたい情報を検索



表示範囲の移動や拡大・縮小が容易にできる

観測所やカメラなどのアイコンを選択して情報を表示

地図画面をフルGIS化し、河川水位、洪水予報の発表状況、レーダ雨量、河川カメラ画像などのリアルタイム情報や、洪水浸水想定区域図などのリスク情報を1つの地図画面で表示できるようになります。

## 全国の洪水の危険度を一目で確認



トップページの一番上に全国の洪水予報などの発表状況を掲載

全国で発表されている洪水予報やダム放流の状況など、危険が高まっている河川を一目で把握できるようになります。

※ 画面構成は一部変更となる場合があります



※ 「川の防災情報」URL: <https://www.river.go.jp> (3月23日リニューアル)

※ テストページURL: <https://test2-www.river.go.jp>

各コンテンツのURLも3/23に変更となります(新URLはテストページURLから“test2-”を除いたものです)